

# 大東文化大学アセスメント・ポリシー

大東文化大学では、学生が主体的学びを実現し、社会人基礎力、大東学士力、全ての学問に汎用的に適用することのできる基礎教養、自身の選択した学問領域に対する創造的で、卓越した専門知識と技能を獲得した成果を可視化できる教育環境を構築し、教育改善を漸進的に実施することを目的に、全学レベル、教育プログラム（学部学科、研究科専攻）レベル、科目（個々の授業）レベルの3つのレベルにおいて、学生の学修成果の可視化を行う。可視化および評価の方法については、学修意欲の把握（出席状況など）を前提として、学生の入学時から卒業後までを視野に入れることとし、各レベルにおいて評価指標を設定し、得られた結果を恒常的に検討・分析する。

測定・評価は、各レベルにおいて、多面的に行うことを旨とし、各時点・各レベルに以下のような指標を配置する。

## 1. 全学レベル

4年間における学修成果の到達度を検証する。

## 2. 教育プログラム（学部学科、研究科専攻）レベル

学部学科、研究科専攻レベルにおける学修成果の到達度を検証する。

## 3. 科目（個々の授業）レベル

科目レベルにおける学修成果の到達度を検証する。

### ■各時点・各レベルの学修成果の評価指標

	入学時 アドミッション・ポリシーに基づく、 学生の受け入れ状況の検証	在学时 カリキュラム・ポリシーに基づく、 実施状況の検証	卒業時、卒業後 ディプロマ・ポリシーに基づく、 人材育成状況の検証
全学レベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書等の記載内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受講者状況</li> <li>進級率、留年率、退学率、休学率</li> <li>課外活動状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与数</li> <li>卒業率</li> <li>就職率、専門領域への就業率</li> <li>進学率</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学時意識調査 (満足度も含めて)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>満足度調査</li> <li>学修行動調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>満足度調査（卒業時）</li> <li>卒業時、卒業生アンケート調査</li> <li>雇用先アンケート調査</li> </ul>
教育プログラム レベル 学部学科・ 研究科専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>ジェネリックスキル測定テスト (PROG等)</li> <li>入学前教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA</li> <li>成績分布状況、単位取得率</li> <li>各種外部テスト</li> <li>ジェネリックスキル測定テスト (PROG等)</li> <li>進級率、留年率、退学率、休学率</li> <li>学修行動調査</li> <li>留学状況</li> <li>インターンシップ参加者数</li> <li>課外活動状況</li> <li>個人面談</li> <li>研究指導受講状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与数</li> <li>卒業論文、卒業研究等の成果</li> <li>学位論文、修了作品等の審査結果</li> <li>GPA</li> <li>就職率、専門領域への就業率</li> <li>進学率</li> <li>国家試験合格率・合格者数</li> <li>教員採用試験合格率・合格者数</li> <li>資格取得率・取得者数</li> <li>公務員採用試験合格率・合格者数</li> </ul>
科目レベル 個々の授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレイズメントテスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（テスト・ルーブリックを用いて到達度も測定）</li> <li>学修履歴、ポートフォリオ (manaba等)</li> <li>アセスメントテスト</li> <li>学外実習の評価</li> <li>成績分布状況、単位取得率</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	